

令和4年 黒部市教育委員会12月定例会 議事録

日時
場所

令和4年12月27日(火)午後3時30分～午後4時26分
黒部市役所201会議室

出席者

教育長 中 義文	
教育委員 浅野 詠子	
教育委員 濱田 賢	
教育委員 吉澤 浩司	
教育部長	藤田 信幸
学校教育課長・学校給食センター所長	小倉 信宏
生涯学習文化課長	中湊 栄治
スポーツ課長	上島 晴香
学校教育班長	平田 恩
交流センター企画運営班長	牧野 恵美
こども支援課長	浦田 武治
学校教育課主幹	館野 敬子
生涯学習文化課主幹	幸林 理恵
学校給食センター主幹	松平真由美
学校教育課長補佐	尾崎俊太郎

傍聴人

なし

(会議冒頭「市民憲章」朗唱)

教育長

只今から、黒部市教育委員会12月定例会を開会します。「議事録の署名について」は、私が署名します。次に、「11月定例会の議事録」について、訂正・質問等がありましたらお願いします。

なお、今日ご欠席の委員から、アクアフェアリーズの監督が紹介されているスポーツジャパンの雑誌の記事の件は削除しても良いのではないかと申し出がございましたが、こちらは報告ではなく、紹介ですので、このまま記録として残すこととします。よろしいですか。

委員

(意見等なし)

教育長

次に教育長報告をいたします。

1 所管事業の状況報告について（行事等）

12月21日(水) 姉妹都市交流研修事業（メーコン・ビブ郡派遣）研修報告会（市役所）

2 出席した会議等の概要報告について

(1) 11月29日(火) 令和4年度第2回管内市町村教育委員会教育長会議（富山市）

(2) 12月2日(金) 第40回黒部市新型コロナウイルス感染症対策本部会議（市役所）

(3) 12月21日(水) 第6回KUROBE型地域部活動あり方検討会（市役所）

3 所管事務に関する問題・情報等について（児童・生徒の安全・安心に関すること）

〔前回会議以降、今回会議までの間〕

(1) 児童・生徒の交通事故等

○交通事故（2件）

○その他の事故等（4件）

- (2) 不審者情報等 (0件)
- (3) 鳥獣出没情報 (0件)
- (4) いじめの認知件数及び指導の経過 (11月報告分)
 - ①小学校 (新規認知件数3、指導中10、解消0)
 - ②中学校 (新規認知件数0、指導中2、解消0)
- (5) 令和4年度在籍児童・生徒・園児数 (令和4年12月1日現在)
 - ①小学校 児童数1,928人 (前月比 増減なし)
 - ②中学校 生徒数1,082人 (前月比 増減なし)
 - ③幼稚園 園児数 33人 (前月比 増減なし)
- (6) 新型コロナウイルス感染症関連情報

月 日	学校名	学年等	閉鎖状況
11月22日(火)～11月23日(水)	宇奈月小学校	第3学年、第6学年	学年閉鎖
11月23日(水)～11月25日(金)	たかせ小学校	第6学年1組	学級閉鎖
	石田小学校	第5学年1組	学級閉鎖
	中央小学校	第2学年3組	学級閉鎖
	宇奈月小学校	第1学年～6学年	学校閉鎖
11月26日(土)～11月30日(水)	石田小学校	第3学年	学年閉鎖
11月29日(火)～12月2日(金)	生地小学校	第3学年	学年閉鎖
	石田小学校	第6学年	学年閉鎖
11月30日(水)～12月2日(金)	石田小学校	第1学年～6学年	学校閉鎖
12月3日(土)～12月7日(水)	たかせ小学校	第2学年1組	学級閉鎖
12月6日(火)～12月9日(金)	たかせ小学校	第1学年～6学年	学校閉鎖
12月14日(水)～12月16日(金)	明峰中学校	第2学年3組	学級閉鎖
12月20日(火)～12月21日(水)	荻生小学校	第3学年	学年閉鎖

以上、教育長報告としますが、確認、質問等がありましたらお願いします。

委員

いじめの認知件数や指導の経過を毎回、注目しており、教育長もそういった対策は考えていらっしゃると思います。これについては疑問を持っていることではないのですが、取組み方は大事だと思っておりまして、やはり悩みを打ち明けやすい環境が必要かと思っています。ただ、その悩みをそもそも言えない状況もあるのかと思うので、悩みを打ち明け易い環境を作って、頭の中でもやもやしていることをアウトプットする状況を作れば子供たちの状況も変わってくると思いますし、嫌なことを言われても本人の捉えかた次第で変わってくると思うので、引き続き、悩みがあるのであればどこかで吐露する場がどんどんでき上ってきた方がいいかなと思います。そういったコミュニケーションの中で生きる術を身に付けたりすると思います。悩みはどんな人もあり、小学校高学年でも低学年でもあると思います。引き続き、「新規」「継続」「解消」の中で「解消」が増えていけば良いと思います。

教育長

委員から、いじめについて子供自身が発信できるような環境づくりについてのご発言がありました。これについては12月議会でも議員から質問が出ております。大事な視点ということで教育委員会側からも答弁しております。後ほど部長の説明にもあるかと思いますが、現在大事にしていることについて学校教育班長から説明をお願いします。

学校教育班長

いじめに関して、ある学校ではSOSの出し方教育をやっていて、東京都教育委員会が作成した20分程度の映像を子供たちに見せています。また、校長会でもSOSの出し方教育について話し合いをしました。教員が子供たちに「こうすれば」というようなことを一方的に指導すると子供たちは、相談しにくくなるので、まずは子供たちの話をじっくり聞こうという雰囲気の中で臨むように教員たちで確認をしております。

委員	ありがとうございます。
教育長	いじめだけでなくSOSの出し方、「何かあれば相談して」ではなく、どう相談したらよいかということまで、スキルとして教えておく必要があるということです。
委員	それはすごく大事なことだと思います。いじめとは関係なく不登校になっている生徒も結構いると思います。特に中学校3年生になると進路とも関わってくるので不登校の生徒に対する指導をしっかりとやっていかなくてはならないと思います。
教育長	不登校については以前からもおっしゃっておられますが、可能であれば1月からいじめの件数の他に不登校の状況についても教育長報告に入れて教育委員の皆様方の知恵を拝借したいと思います。不登校については、今まで私が経験した不登校とは違います。人間関係で学校に行きづらいというのが今まで一番多かったと思います。ところが最近では家庭の事情で保護者が学校へ行かせないということがあります。この前、市PTA連絡協議会の懇談会と意見交換があったとき、あるPTA会長が「積極的不登校はどれくらいありますか」と質問されました。保護者が学校へ行かなくてもいいよというような、つまり学校で勉強しなくても単位を取って受験もできる時代で、嫌な思いをしてまで学校へ行かなくてもいい、つらい思いをしてまで学校へ行かなくてもいい、学習だけなら家でできるという保護者の判断で、それが不登校という数に上がってきているということもあります。もちろん、家庭環境でヤングケアラー的な、家事をしなければならなくて学校へ遅れがちになるということもありますが、いずれにしても1月から不登校についても現状をお示ししながら皆さんの意見を伺いたいと思います。よろしいですか。
委員	不登校については私自身理解できていないことがありますが、子供もいろんな悩みを持っているから学校に行けなくなる部分もあるかと思います。家族もそうですし教員もそうですが、子供たちに耳を傾けるという傾聴がとても大事なかなと思います。「こうしたらいい」「ああしたらいい」ということを言うよりも、聞いてあげることが一番大切なのかと感じています。
教育長	児童生徒にはSOS出し方教育、教職員にはSOSの受け止め方の研修も大事です。委員がおっしゃるとおりだとおもいます。発信していても見過ごしてはしようもないです。発信していなくても表情でSOSをつかめれば一番良いのですが。またご意見を参考にしながら取り組んでいきたいと思います。 それでは次の「5 報告」に移ります。本日の報告は3件です。はじめに、「報告第1号 旧山彦橋調査委員会設置要綱の制定について」報告願います。
生涯学習文化課長	旧山彦橋につきましては、柳河原発電所建設のための専用の軌道で、橋脚を川の中に持たない、大きなスパンの橋梁を採用した日本で最初の鉄道用のスパンドレル・ブレスト・アーチ橋でございます。この形状の橋では現存するものとして最も古いものとして知られておりまして、そういった電源開発の歴史を伝えるという歴史的な価値、さらには橋梁自体の工学的な価値を有するだろうということで今後の継承、活用にもつながる意味において少し検討する必要があると認識しております。文化財保護審議会で今年10月に旧山彦橋の調査について協議した結果、やはり専門分野の方を中心に調査委員会を設置した方が良いという意見をいただき、今般設置要綱を制定したところでございます。この告示は令和4年12月12日から施行するとなっております。この12月12日に早速、第一回目の調査委員会を開き現地調査を実施しているところであります。委員につきましては専門の方3名で久保田教授を委員長として研究、調査に着手したところでございます。今後のスケジュールとしましては、この調査委員会で調書を取りまとめながら令和5年度中に一定の取りまとめを終えて文化財保護審議会に報告をし、文化財保護審議会の協議の結果、市の文化財に値するという事になれば、教育委員会に諮るという流れになるかと考えております。

教育長

只今の報告1号について確認事項等ありますでしょうか。

委員

(なし)

教育長

第1回目の調査委員会がスタートし、これから報告していくことになるかと思いません。

それでは続きまして、「報告第2号 黒部市議会12月定例会一般質問通告要旨及び答弁について」報告願います。

教育部長

それでは、12月2日から12月20日まで開かれました市議会12月定例会の質問と答弁の要旨の概要について申し上げます。(以下、質問議員等)

質問議員等：木島信秋議員（自民同志会代表質問）

質問事項：(仮称)くろべ市民交流センター新築工事の変更について 項目5件
個別の施策方針、推進方策について 項目1件

質問議員等：柳田守議員（自民クラブ代表質問）

質問事項：小学校再編計画について 項目4件

質問議員等：成川正幸議員（自民志創会代表質問）

質問事項：公共施設の管理活用について 項目1件
教育・文化施設のデジタル化振興について 項目2件

質問議員等：家敷誠貴議員

質問事項：KUROBE型地域部活動について 項目3件

質問議員等：長谷川恵二議員

質問事項：物価高騰対策について 項目1件
諸施策の推進について 項目1件

質問議員等：成川正幸議員

質問事項：ストップ人口減少に向けて 項目1件

質問議員等：古川和幸議員

質問事項：本市における公民館運営・あり方等について 項目4件
本市における図書館運営・計画等について 項目2件

質問議員等：松倉孝暁議員

質問事項：(仮称)くろべ市民交流センターについて 項目4件
物価高騰対策 項目1件

質問議員等：中野得雄議員

質問事項：当市における少子化対策について 項目1件

質問議員等：橋詰真知子議員

質問事項：市内小中学校におけるタブレットパソコンについて 項目2件

質問議員等：高野早苗議員

質問事項：安全安心な道路について 項目1件

教育長	委員の皆様、答弁ですから変えることができませんが、確認したいことがあればお願いします。
委員	(なし)
教育長	今後、資料を読み返されたとき、この部分について教えてほしいというようなことがあれば事務局にお問い合わせください。 次に、「報告第3号 課等の事業報告(経過・予定)について」報告願います。
学校教育課長	<p>[経過事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○11月24日 黒部市総合教育会議 ○11月29日 令和4年度第2回管内市町村教育委員会教育長会議 ○12月21日 姉妹都市交流研修事業(メーコン・ビブ郡中学生派遣)研修報告会 ○12月27日 教育委員会12月定例会 <p>[予定事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1月4日 執務始め式 ○1月6日 令和5年賀詞交歓「新年を寿ぐ会」 ○1月10日 小中学校3学期始業式 ○1月16日 市長と中学生との意見交換「スクールミーティング」(～17日) ○1月27日 教育委員会1月定例会
生涯学習文化課長	<p>[経過事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○11月26日 市芸術祭劇団フロンティア公演(27日、12月3日、4日) ○12月6日 公民館長・主事等会議 ○12月12日 黒部市文化財保護審議会 旧山彦橋調査委員会(現地調査含む) ○12月17日 歴史民俗資料館 第5回歴史講座「かたりつぐ宇奈月温泉」 <p>[予定事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1月8日 令和5年黒部市20歳を祝う式 ○1月14日 おんづろこんづろ ○1月21日 年賀状展 ○1月22日 文化財防火デー消防訓練
スポーツ課長	<p>[経過事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○12月1日 第40回カーター記念黒部名水マラソン申込受付開始(～2/28) ○12月19日 インドスポーツ庁地方局長来市(～12/20) <p>[予定事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1月27日 第16回山岳スキー競技日本選手権黒部・宇奈月温泉大会開会式 ○1月28日 第16回山岳スキー競技日本選手権黒部・宇奈月温泉大会(～1/29)
図書館 (館長欠席のため資料にて確認)	<p>[経過事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○11月29日 「クリスマス展」(～12月25日) ○11月29日 「掃除の極意」(～12月27日) ○12月10日 えほんのよみきかせ会 <p>[予定事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1月5日 「開運!2023年運勢占い!」(～31日) ○1月5日 えほんのよみきかせ会

学校給食センター所長

- 1月7日 「科学道2022」(～2月7日)
- 1月7日 「はじめませんか?観葉生活」展(～2月26日)
- 1月7日 「絵本でたのしむ日本昔話」(～31日)

〔経過事業〕

- 12月16日 黒部地場産学校給食の日(第5回)
- 12月22日 2学期学校給食終了(幼稚園、小学校)
- 12月23日 2学期学校給食終了(中学校)

〔予定事業〕

- 1月10日 3学期給食開始
- 1月23日 全国学校給食週間(～27日)

こども支援課長

〔経過事業〕

- 11月25日 生活発表会(3・4・5歳児)
- 12月7日 もちつき
- 12月22日 クリスマス会

〔予定事業〕

- 1月10日 3学期始業式
- 1月19日 黒部市国際交流員マルコスさん訪問

新型コロナウイルス感染症の状況ですが、12月6日から11日まで4歳児1クラスが部分休所しております。それから12月24日から28日まで、2歳児1クラスが部分休所しております。いずれも民間の保育所でございます。

教育長

各課等からの報告がありましたが、確認事項などありましたらお願いいたします。

委員

(なし)

教育長

それでは「6 連絡事項等」の前に、今朝の新聞等で、学校の教職員の状況が大きく報道されておりました。今日定例教育委員会がありますので、本市の状況はどうかということをお知らせしようと思いい資料を配付いたしました。今日の新聞の記事でありましたが、公立学校の教員が精神疾患で休職が最多となっております。富山県では49名、2021年度にメンタル面で不調などにより教員が休職しております。黒部市では、調査対象年の2021年度はゼロでありました。ただし、今年度2022年度は1名、休職中があります。令和5年4月1日から復職の見込みであります。また、別の記事で女性管理職過去最高とあります。女性管理職という視点で本市の状況をみていきますと、校長、教頭、それぞれ何名具体的にいて、何パーセントの割合なのかは資料に記載のとおりであります。具体的にはその一覧という表の中に校長名、教頭名が記載されています。学校教育班長、さらに黒部市教育センター所長は、校長という名ではありませんが、管理職で校長という扱いになっております。ですからこれらの職種も含めると本当は低い数値という見方もできるかもしれません。また、育児休業をどれくらいとっているかという記事で、2021年度、育児休業の対象となった教員のうち実際に取得した人の割合を調べたところ、女性は出産の方は97.4パーセントが育児休業をとっております。ただし100パーセントではありませんでした。本市の出産された女性教諭は、2021年度14名、2022年度16名、全員が育児休業を取得しています。一方、男性は、新聞記事では9.3パーセントにとどまったということになっています。本市で育児休業を長期で取っておられるのは、2021年度はゼロ、2022年度もゼロですが、2023年度では3名が取得予定であります。「みんなで子育てにかかわりましょう」という流れは確実に学校にもきています。新聞記事から本市の状況についてお知らせしました。

それでは最後に「6 連絡事項等」について、事務局からお願いします。

学校教育課長

(学校教育課長 説明)

¶ 1月定例教育委員会

【開催日】1月27日(金) 【時間】午後1時30分 【場所】201会議室

教育長

ただいま連絡事項にあったもののほかに、各課からの予定報告事項でありました20歳を祝う式など委員の出席を求めるものもあります。皆様におかれましては、日程調整をお願いします。

それでは以上で、本日の会議を終わります。ありがとうございました。

上記、議事録の正確なることを証するために、次に署名する。

令和5年1月27日

署名人 黒部市教育委員会 教育長 中 義 文